



## 暑い季節は、やっぱりウナギでキ・マ・リ!! ?

7月（文月：ふみづき）といえば何を連想するでしょうか。七夕、梅雨明け、朝顔、野球観戦が好きな方はオールスターゲームなどなど。私は、もっぱら食に関する連想と妄想が強い（笑）ので、“土用の丑”です。土用の丑は、ウナギを食べる日として有名ですね。江戸時代、土用の丑の日には、“う”から始まるものを食べると夏バテしないという風習があり、定着したようです。

今年も地球温暖化の影響で猛暑が予想されています。皆さんも夏バテしないよう水分補給はもちろんのこと、スタミナ食であるウナギを食べて元気モリモリで日々励んでくださいませ。

7月23日（丑の日）、私も日頃のご褒美に、こっそりうなぎ屋の暖簾（のれん）をくぐって、おいしいウナギを食べ活力をつけようと思います♪

ちなみに、ウナギの旬は実は冬だってこと知っていましたか？

そうすると、冬も暖簾をくぐらなければ…ですネ。

代表理事 岡 良伸

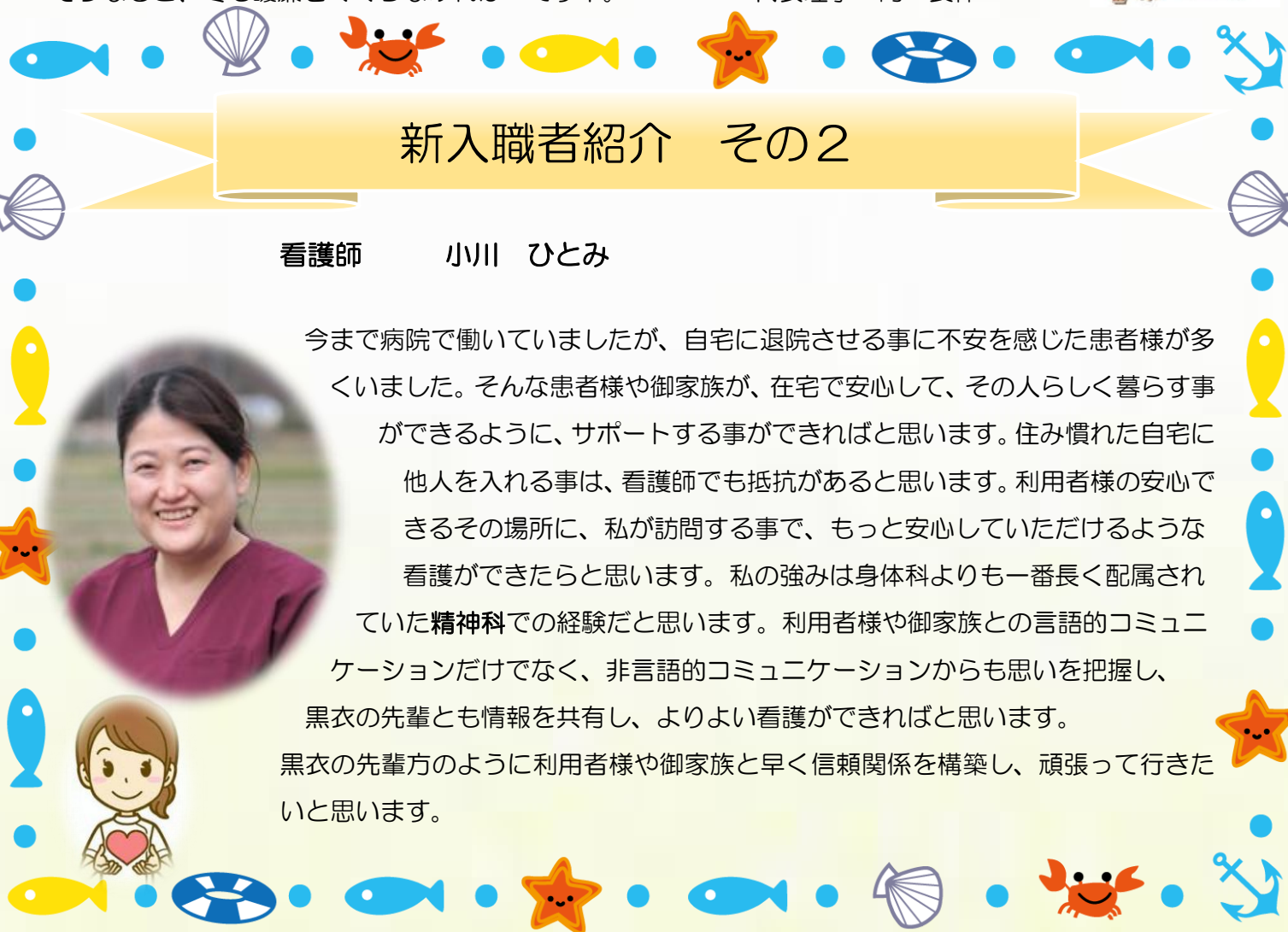
よっ！  
待っているぜ



## 新入職者紹介 その2

看護師 小川 ひとみ

今まで病院で働いていましたが、自宅に退院させる事に不安を感じた患者様が多かったです。そんな患者様や御家族が、在宅で安心して、その人らしく暮らす事ができるように、サポートする事ができればと思います。住み慣れた自宅に他人を入れる事は、看護師でも抵抗があると思います。利用者様の安心できるその場所に、私が訪問する事で、もっと安心していただけるような看護ができたらと思います。私の強みは身体科よりも一番長く配属されていた精神科での経験だと思っています。利用者様や御家族との言語的コミュニケーションだけでなく、非言語的コミュニケーションからも思いを把握し、黒衣の先輩とも情報を共有し、よりよい看護ができればと思います。黒衣の先輩方のように利用者様や御家族と早く信頼関係を構築し、頑張っていきたいと思っています。



# 利用者様からの 手紙

ろあ  
兼松琉嵐くんのご両親より

時の経つのも早く、黒衣さんにお世話になり続け、もうすぐ2年を迎えようとしています。今こうして、私たち家族が幸せに暮らしているのは、名前の由来通り『黒衣：後見人』として私たち家族に何が  
必要か、不安を取り除くにはどうしていくのかを当事者の目線で考えて下さり、支えて下さる看護師、リハビリ、その他スタッフの皆様がいらっしゃることに  
よるものだと感じております。

4年前、私たちのもとに生まれて1年足らずのわが子が急に病魔に襲われ、一時は死の淵をさまよう重症となりました。医療スタッフの方々の懸命な治療の甲斐あって、最悪の状況は免れましたが、重い障害を

残すことになりました。目の前の現実を受け止めなければならない！と奮起するも、私たちの今までの生活環境は一変し、慣れないことによる時間の有効化もままならず、我が子が変わってしまった姿、肉体的にも精神的にも疲弊していました。

僅かな希望を信じ、小牧市に転居し『訪問看護ステーション黒衣』を知りました。出会った当初から、様々な助言を通じ、明るく接して下さるスタッフの方々から元気ももらい、こんな思いつめなくていいのだと苦しみが緩和されたことを覚えています。

治癒力を引き出す『魔法の手』。黒衣さんのサービスを受けるにつれ、我が子に今まで見ることのなかった体の動きが生じはじめました。そんな我が子を見ていると「僕も頑張っているよ、だからパパ、ママも頑張ってるね。」と励まされているようで、更に経過毎に様々な反応を示してくれる我が子。その姿に感動し、今ではその姿が私たち家族の原動力となっています。生活環境には無論、困難などありますが、精神的な強さと頑丈な支えがあるからこそ、一気にプラスの雰囲気に変革することができました。

チーム黒衣の皆様方、様々なご支援ありがとうございます。これだけは断言できます。皆様のおかげで私たち家族は幸せです。また幸せであり続けていきたいと思っております。



## 黒衣の窓から ～かたきよりこんにちは～

かたき運動会が  
開催されました！



みんなで綱ひき！  
オーエス！オーエス！

金メダル獲ったよー！  
みんな揃ってハイチーズ◎



弊社ホームページ「NEWS&TOPICS-くろのグラム-」も随時更新中！  
ぜひご覧ください。